

- 年
- 9) 小林哲夫: 抗Fc受容体Bispecific抗体による難治性歯周炎免疫療法の開発 日本学術振興会科学研究 基盤研究C(2) 課題番号 12672032. 2002年
- 10) 杉田典子: 抑制性IgGレセプターによる免疫調節機能と歯周炎感受性との関連性 日本学術振興会科学研究 基盤研究C(2) 課題番号 12672033. 2002年
- 11) 吉江弘正: 早期発症型歯周炎患者に特異的な好中球遺伝子発現 日本学術振興会科学研究 萌芽的研究 課題番号 12877342. 2002年
- 12) 田井秀明: 歯周炎患者におけるサイトカイン(IL-1, IL-6, TNF-)の遺伝子多型の解析 日本学術振興会科学研究 奨励研究A 課題番号 12771322. 2002年
- 13) 吉江弘正(分担): 歯周疾患の予防, 治療技術の評価に関する研究 厚生科学研究研究費補助金 課題番号 12180103. 2002年
- 14) 山崎和久, 中島貴子: 新たな歯周疾患感受性遺伝子の同定 日本学術振興会科学研究 萌芽研究 課題番号 14657553. 2002年
- 15) 奥田一博, 川瀬知之, 村田雅史: 多血小板血漿および歯根膜細胞を用いた組織工学的歯周組織再生法の開発 日本学術振興会科学研究 基盤研究C 課題番号 14571979 2002年
- 16) 奥田一博(分担): 骨代謝に視点をあいた歯周病の病態と治療に関する総合的研究 日本学術振興会科学研究 研究費補助金 基盤研究A-1 課題番号 13307059 2002年
- 17) 奥田一博(分担): 歯周疾患における上皮細胞と線維芽細胞の役割に関する総合的研究 日本学術振興会科学研究 研究費補助金 基盤研究A-1 課題番号 13307061 2002年
- 18) 小林哲夫: 歯周炎の遺伝子診断と免疫グロブリンA受容体ターゲティング療法の確立 日本学術振興会科学研究 基盤研究B-2 課題番号 13557189 2002年
- 19) 小林哲夫(分担): 歯周病検査の開発に関する総合的研究 日本学術振興会科学研究 基盤研究A-1 課題番号 13357018 2002年
- 20) 齊藤宜則: PRPおよび各種細胞を組み込んだアテロコラーゲンによる組織工学に関する研究 日本学術振興会科学研究 若手B 課題番号14771216 2002年
- 21) 村田雅史: ヒト培養歯肉上皮シートの臨床応用 日本学術振興会科学研究 若手B 課題番号14771217 2002年
- 22) 吉江弘正: 免疫疾患の遺伝子診断に関する医歯総合的アプローチ 新潟大学プロジェクト推進経費(学術的研究プロジェクト)
- 23) 中島貴子: CD14+の遺伝子多型と歯周炎の病型との関わりについて 新潟大学プロジェクト推進経費(若手研究者奨励研究)
- 24) 山崎和久(分担): 慢性感染者の冠動脈疾患に及ぼす影響 - 特に歯周疾患との関連について - 新潟大学プロジェクト推進経費(助成研究B)
- 25) 齊藤宜則: ハイドロキシアパタイトおよびPRP, 各種細胞を組み込んだハイブリッド体移植による骨形成に関する研究 新潟大学プロジェクト推進経費(若手研究者奨励研究)
- 26) 村田雅史: ヒト培養歯肉結合組織の臨床応用 新潟大学プロジェクト推進経費(若手研究者奨励研究)

組織再建口腔外科学分野

【論文】

- 1) Izumi K, Feinberg SE, Iida A, Yoshizawa M : Intraoral grafting of an ex vivo produced oral mucosa equivalent. a preliminary report . Int J Oral and Maxillofac Surg (in press) 2003.
- 2) Izumi K, Terashi H, Marcelo CL, Feinberg SE : Evaluation of Transplanted Tissue-engineered Oral Mucosa Equivalents to SCID Mice. 9(1): 163-174 . Tissue Engineering, 2003.
- 3) Wenli Lai, Kazuhiro Yamada, Kooji Hanada, Iyad M. Ali, Ritsuo Takagi, Tadaharu Kobayashi, Takafumi Hayashi : Postoperative mandibular stability after orthognathic surgery in patients with mandibular protrusion and mandibular deviation. Int J Adult Orthod Orthognath Surg, 17 (1): 13-22, 2002.
- 4) Shingaki S, Nomura T, Takada M, Kobayashi T, Suzuki I, Nakajima T : Squamous cell carcinoma of the mandiblar alveolis : Analysis of prognostic factors . Oncology 62 : 17-24, 2002.
- 5) Shingaki S, Takada M, Sasai K, Bibi R, Kobayashi T, Nomura T, Saito C : Impact of lymph node metastasis on the pattern of failure and survival in oral carcinomas. Am J Surg, 185(3) : 278-284, 2003.
- 6) Hayashi T, Ito J, Katsura K, Honma K, Shingaki S, Ikarashi T, saku T : Malignant melanoma of mandibular gingiva; the usefulness of fat-saturated MRI. Dentomaxillofac Radiol, 31(2) : 151-153, 2002.
- 7) Jen K-Y, Cheng J, Maruyama S, Hayashi T, Suzuki I, Shingaki S, Saku T : Mucoepidermoid carcinoma in children : report of a case and review of literature . Oral Med Pathol, 7 : 27-31, 2002.
- 8) Gong L, Hoshi K, Ejiri S, Nakajima T, Shingaki S,

- Ozawa H : Bisphosphonate incadronate inhibits maturation of ectopic bone induced by recombinant human bone morphogenetic protein 2. J Bone Miner Metab, 21 : 5-11, 2003.
- 9) Ito M, Izumi N, Cheng J, Sakai H, Shingaki S, Nakajima T, Oda K, Saku T : Jaw bone remodeling at the invasion front of gingival squamous cell carcinomas. J Oral Pathol Med, 32(1) : 10-17, 2003.
- 10) Natsume N, Kawai T, Yoshida W, Tomoda Y, Sakai E, Sumiyoshi Y, Hirahara F, Kohama G, Noguchi M, Endo T, Sugiyama Y, Fukushima A, Echigo S, Saito C, Uchiyama T, Tanabe K, Yoshimasu H, Enomoto S, Omura K, Kubota T, Takato T, Kozuma S, Kurita K, Suzumori K, Matsuya T, Kogo M, Sakuda M, Mori Y, Murata Y, Yoshimura Y, Miyazaki K, Ohishi M, Tsukimori K, Katsuki T, Yanagisawa S, Miyakawa I, Shiba R, Ikenoue T, Sugihara K, Mimura T, Ikuta Y, Sunakawa H, Kanazawa K and Shimozato K : Attempt for Prevention of Cleft Lip and Palate in Japan. Dentistry in Japan, 39 : 194-198, 2003.
- 11) Nomura T, Gold E, powers MP, Shingaki S, Katz JL : Micromechanics/structure relationships in the human mandible. Dent Mater, 19(3) : 167-173, 2003.
- 12) Suzuki I, Yamada K, Yamakawa T, Hashiba M, Akazawa K : Delivery of Medical Multimedia Contents through the TCP/IP Network Using RealSystem. Computer Methods and Programs in Biomedicine, 70 253-258, 2003.
- 13) 齊藤孝親, 中山 均, 佐々木好幸, 鈴木一郎, 玉川裕夫, 成澤英明, 荻原芳幸, 日高理智, 森本徳明, 山田卓也, 西田 悟 : ICD-DA対応歯科標準病名マスターについて . 医療情報学, 22(suppl)3-4 , 2002.
- 14) 齊藤孝親, 中山 均, 佐々木好幸, 鈴木一郎, 玉川裕夫, 成澤英明, 荻原芳幸, 日高理智, 森本徳明, 山田卓也, 西田 悟 : 歯科医療情報の標準化作業 - ICD-DA対応歯科標準病名マスターについて . 医療情報学, 22(suppl)537-538 , 2002 .
- 15) 泉 健次, 小林正治, 本間克彦, 新垣 晋, 齊藤力, 寺田員人, 石井一裕, 森田修一, 野村章子 : 顎裂部骨移植後の咬合形成に関する臨床的検討 . 日口蓋誌, 27(1) : 58-66, 2002 .
- 16) 小林正治, 加納浩之, 本間克彦, 新垣 晋, 山田一尋, 齊藤 功, 林 孝文, 齊藤 力 : 下顎後退症における外科的矯正治療前後の顎関節症状と下顎骨の安定性について . 日顎変形誌, 12(1) : 9-14, April 2002 .
- 17) 小林正治, 石黒慶史, 高田佳之, 泉 直也, 新垣晋, 河野正己, 齊藤 力 : 閉塞型睡眠時無呼吸症候群に対する口蓋垂軟口蓋形成術の治療効果 . 新潟歯学会誌 32(2), 2002 .
- 18) 小林正治, 泉 健次, 本間克彦, 高田佳之, 新垣晋, 齊藤 力 : 下顎骨再建にトランスポート骨延長法を応用した2例 . 新潟歯学会誌, 32(2), 2002 .
- 19) 高田佳之, 高田真仁, 泉 直也, 新美奏恵, 小野由起子, 加納浩之, Bibi Rahima, 小林正治, 新垣晋, 齊藤 力 : 最近14年間における口腔扁平上皮癌135例の治療成績に関する臨床的検討 . 新潟歯学会誌, 32(1) : 75-78, 2002 .
- 20) 朝日藤寿一, 寺田員人, 小野和宏, 八木 稔, 小林正治, 飯田明彦, 野村章子, 佐藤孝弘, 吉羽永子, 田井秀明, 石井一裕, 田口 洋, 小林富貴子, 瀨尾憲司, 寺尾恵美子, 高木律男, 花田晃治 : 新潟大学歯学部附属病院口蓋裂診療班登録患者の動向によるチームアプローチ評価について . 日口蓋誌 27 (3) : 297-305, 2002 .
- 21) 小池朋江, 山村健介, 高田佳之, 新垣 晋, 山田好秋 : 緊張性振動反射 (TVR) を用いたラット閉口筋興奮性の検討 疼痛の及ぼす影響 . 新潟歯学会誌, 32(1) : 43 - 52, 2002 .
- 22) 布田花子, 森田修一, 山田秀樹, 花田晃治, 齊藤力, 高木律男 : Le Fort 型骨切り術に伴う鼻部の変化 上下顎移動術を施行した女性骨格性下顎前突症例について . 日本顎変形症学会雑誌, 12(3) : 85-93, 2002.
- 【著書】**
- 1) 野村 努, 齊藤 力 : 口腔外科 YEAR BOOK , 一般臨床家, 口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル ' 03, 瀨戸皖一, 野間弘康, 香月 武, 上田 実編集, pp249-253, クインテッセンス出版, 東京, 2003 .
- 2) 鈴木一郎 : ストリーミング学会や講演会の動画・音声配信への応用 . 編者 : 今井 洋, 大島 晃, 沼田憲男, 書名 : デンタルのためのIT MOOK 2003 第1版, デンタルダイヤモンド社, 東京 2002 pp92-95 .
- 【商業誌】**
- 1) 小林正治, 齊藤 力 : 口腔・顎・顔面の先天異常を有する新生児の哺乳管理 . 小児外科 第34巻第11号 : 1263-1267, 2002 .
- 2) 河野正司, 花田晃治, 前田健康, 吉江弘正, 高木律男, 齊藤 力, 興地隆史, 小野和宏, 小林正治, 八

巻正樹, 芳澤享子, 村田雅史, 澤田宏二, 布川 寧子: 歯の移植の科学, ザ・クインテッセンス 22巻 1号: 9-20, 2003.

- 3) 泉 直也, 小澤 英浩: 電子顕微鏡観察のための骨組織迅速脱灰法. 細胞: 2002: 34(9): 388~391

【研究成果報告書】

- 1) 芳澤享子: 凍結保存後の移植歯の歯周組織再生に関する組織化学的・微細構造学的研究, 平成14年度新潟大学プロジェクト推進経費研究成果報告書.
2) 鈴木一郎: 平成14年度 厚生労働科学研究費補助金(長寿科学総合研究事業)分担研究報告書「要介護者口腔保健医療ケア支援情報ネットワークシステムの開発」.

【講演・シンポジウム】

- 1) 齊藤 力: 顎変形症手術の術式改良について. 旭川医科大学同門会講演, 2002. 4. 6, 旭川.
2) 齊藤 力: 歯科治療時の偶発症. 東京歯科大学新潟市同窓会講演, 2002. 4. 25, 新潟.
3) 齊藤 力: 顎顔面口腔インプラントの応用, 最近の口腔外科の潮流. 東京歯科大学信越地区支部連合同窓会総会特別講演, 2002. 6. 22.
4) 齊藤 力: 形態改善は機能の改善につながるか. 平成14年度新潟歯学会第1回例会教授就任講演, 2002. 7. 13, 新潟.
5) 齊藤 力: 補綴のための外科処置. 東京歯科大学新潟市同窓会講演, 2002. 9. 25, 新潟.
6) 芳澤享子: 口の中の病気とその治療. 東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所歯科研修会, 2002. 4. 17, 新潟.
7) 芳澤享子: 歯の移植の臨床. 平成14年度歯科臨床研修医セミナー, 2002. 6. 12, 新潟.
8) 芳澤享子: 歯の移植. 新潟市歯科医師会歯科治療研修会, 2002. 10. 9, 新潟.
9) 芳澤享子: 歯の移植外来. 新潟大学歯学部同窓会学術セミナー, 2002. 11. 18, 2003. 2. 17, 新潟.
10) 小林正治: インプラント植立のための顎提形成. 風の会セミナー, 2002. 10. 26.
11) 小林正治: 歯科領域におけるティッシュエンジニアリングの応用. 新潟市歯科医師会研修会, 2003. 1. 29.
12) 齊藤孝親, 中山 均, 佐々木好幸, 鈴木一郎, 玉川裕夫, 成澤英明, 荻原芳幸, 日高理智, 森本徳明, 山田卓也, 西田 悟; ICD-DA対応歯科標準病名マスターについて. 第22回医療情報学連合大会 シンポジウム「歯科の標準化の方向と進捗状況について」, 2002. 11. 14, 福岡.

【学会発表】

- 1) 加納浩之, 小林正治, 本間克彦, 寺田員人, 齊藤力: 非接触型三次元表面形状計測装置を用いた顔面形態の測定精度および上下顎移動術前後の顔面軟組織形態の三次元的変化についての検討. 平成14年度新潟歯学会第1回例会, 2002. 7. 13, 新潟.
2) 加納浩之, 小林正治, 本間克彦, 寺田員人, 齊藤力: 上下顎移動術における顔面軟組織形態の三次元的変化の検討 - 硬組織移動量と軟組織移動量について -. 第12回日本顎変形症学会総会, 2002. 7. 29-30, 大阪.
3) 加納浩之, 小林正治, 本間克彦, 寺田員人, 齊藤力: 非接触型三次元表面形状計測装置を用いた上下顎移動術前後の顔面軟組織形態の三次元的変化についての検討. 第47回日本口腔外科学会総会, 2002. 10. 31. -11. 1, 札幌.
4) 石黒慶史, 小林正治, 高田真仁, 高田佳之, 泉 直也, 新垣 晋, 齊藤 力: 閉塞型睡眠呼吸障害患者に対する口腔内装具の治療効果. 第56回日本口腔科学会総会, 2002. 5. 9-10, 大阪.
5) 石黒慶史, 小林正治, 高田佳之, 泉 直也, 新垣 晋, 齊藤 力: 日本人男性閉塞型睡眠呼吸障害患者の顎顔面形態. 第7回日本顔学会大会, 2002. 9. 29, 新潟.
6) 石黒慶史, 小林正治, 高田佳之, 泉 直也, 新垣 晋, 齊藤 力: 閉塞型睡眠呼吸障害患者の顎顔面形態分析と口腔内装具による治療効果について. 平成14年度新潟歯学会例会, 2002. 11. 9, 新潟.
7) 泉 健次, 芳澤享子, 齊藤 力, 飯田明彦, 高木律男, Stephen E. Feinberg: 培養複合口腔粘膜の口腔内移植後創傷治癒に関する検討. 第1回日本再生医療学会, 4. 18-19, 京都.
8) 飯田明彦, 泉 健次, 高木律男, 芳澤享子, 鈴木一郎, 齊藤 力: 口腔前庭拡張術(付着歯肉形成術)に培養複合口腔粘膜を使用した4例の臨床的検討. 第12回日本口腔粘膜学会, 7. 12-13, 宇都宮.
9) 新美奏恵, 加納浩之, 本間克彦, 野村 務, 小林正治: 下顎枝矢状分割法により顔面神経麻痺を生じた2例. 第12回顎変形症学会総会, 2002. 7. 29-30, 大阪.
10) 新美奏恵, 芳澤享子, 川上美貴, 濱本宜興, 小林正治, 齊藤 力, 小野和宏, 高木律男: 歯根完成歯移植後の歯根吸収に関する臨床的検討. 第47回日本口腔外科学会総会, 2002. 10. 31-11. 1, 札幌.
11) 加藤健介, 小林正治, 高田真仁, 新垣 晋, 鈴木一郎, 齊藤 力, 林 孝文, 朔 敬: 上顎歯槽部粘膜に転移した肺癌の1例. 第56回日本口腔科学会総会, 2002. 5. 9-10, 大阪.

- 12) 林 孝文, 平 周三, 新垣 晋, 野村 務, 星名秀行, 長島克弘: 舌癌の後発頸部リンパ節転移の早期検出における造影前CTの有用性. 第20回日本口腔腫瘍学会総会, 2002. 1. 24, 岡山.
- 13) 小林正治, 野村 務, 高田佳之, 山田一尋, 林 孝文, 新垣 晋, 齊藤 力: 顎変形症患者の顎関節症状について. 第15回日本顎関節学会総会, 2002. 6. 27-28, 東京.
- 14) 小林正治, 本間克彦, 加納浩之, 齊藤 功, 新垣 晋, 齊藤 力: 上顎前歯部歯槽骨切り術(Wassmund法)を施行した8例の検討. 第12回日本顎変形症学会総会, 2002. 7. 29-30日, 大阪.
- 15) 小林正治, 高田佳之, 泉 直也, 石黒慶史, 新垣 晋, 飯田明彦, 高木律男, 齊藤 力: 閉塞型睡眠呼吸障害患者に対するRadiofrequency Therapy. 第47回日本口腔外科学会総会, 2002. 10. 31. -11. 1, 札幌.
- 16) 泉 直也, 小林正治, 高田佳之, 石黒慶史, 新垣 晋, 齊藤 力: 睡眠呼吸障害患者に対するRadiofrequency Therapyの基礎的研究. 第47回日本口腔外科学会総会, 2002. 10. 31. -11. 1, 札幌.
- 17) 泉 直也, 芳澤享子, 濱本宜興, 小林正治, 齊藤 力: ラット凍結保存歯移植の歯根膜再生に関する基礎的研究. 第47回日本口腔外科学会総会, 2002. 10. 31. -11. 1, 札幌.
- 18) 泉 直也, 鈴木一郎, 高田真仁, 新美奏恵, 五十嵐大, 新垣 晋, 齊藤 力, 小澤常德, 大内邦枝: 下顎骨に発生し, 反復性出血をきたした巨大な動脈腫奇形の一例. 第28回日本口腔外科学会北日本地方会, 2002. 6. 6-7, 弘前.
- 19) 齊藤 力, 小林正治, 本間克彦, 加納浩之, 須賀健一郎: LeFort 型骨切り術の改良について - 翼突上顎Osteotomeを用いないLeFort 型骨切り術 -. 第12回日本顎変形症学会総会, 2002. 7. 29-30, 大阪.
- 20) 齊藤 力, 神林由美子, 青木秀啓: 歯科インプラント適応のための骨移植について. 第56回日本交通医学会総会, 仙台, 交通医学56: 56, 2002.
- 21) 齊藤 力, 小林正治, 本間克彦, 加納浩之, 須賀賢一郎: 翼突上顎Osteotomeを用いないLe Fort 型骨切り術, 第2報: 手術時間および出血量の検討, 第12回日本顎変形症学会総会, 大阪, 日本顎変形症学会雑誌, 12(3): 142, 2002.
- 22) 須賀賢一郎, 西堀陽平, 内山健志, 白石 圭, 山口秀晴, 齊藤 力, 渡辺千秋: von Recklinghausen病者に発現した顔面非対称に対して口内型延長装置による下顎骨延長術を行った1例. 第12回日本顎変形症学会総会, 大阪, 日本顎変形症学会雑誌, 12(3): 157, 2002.
- 23) 布田花子, 森田修一, 山田秀樹, 花田晃治, 齊藤 力, 高木律男: Le Fort 型骨切り術に伴う鼻部の変化, 第12回日本顎変形症学会総会, 大阪, 日本顎変形症学会雑誌, 12(3): 152, 2002.
- 24) 高田佳之, 鈴木一郎, 小林正治, 本間克彦, 齊藤 力: 口底部に生じた巨大な類表皮嚢胞により重篤な睡眠呼吸障害を引き起こした1例. 第47回日本口腔外科学会総会, 2002. 10. 31. -11. 1, 札幌.
- 25) 小野由起子, 小林正治, 芳澤享子, 野村 務, 新垣 晋, 齊藤 力: K T P L e - ザ - による光凝固療法を施行した口腔領域血管腫の7例. 第28回日本口腔外科学会北日本地方会, 2002. 6. 6-7, 弘前.
- 26) 小野由起子, 小林正治, 本間克彦, 野村 務, 新垣 晋, 鈴木一郎, 齊藤 力: 口腔領域悪性黒色腫7例の臨床的検討. 第56回日本口腔科学会総会, 2002. 5. 9-10, 大阪.
- 27) 藤田 一, 永田昌毅, 関 雪絵, 星名秀行, 長島克弘, 新垣 晋, 大西 真, 高木律男: 口腔領域における悪性および良性病変のテロメラーゼ活性定量の臨床的意義. 第56回日本口腔科学会, 2002. 5. 9-10, 大阪.
- 28) Bibi Rahima, Shingaki S, Ono Y, Nomura T, Saito C: Prognostic implications of perineural invasion in Squamous cell carcinoma of oral cavity and oropharynx. 平成14年度新潟歯学会第1回例会, 2002. 7. 13, 新潟.
- 29) 小田陽平, 佐々井敬祐, 新垣 晋: 茎状突起過長症の1例. 平成14年度新潟歯学会例会, 2002. 11. 9, 新潟.
- 30) 新垣 晋, 鈴木一郎, 野村 務, 佐々井敬祐, 齊藤 力, 林 孝文: 中咽頭扁平上皮癌の治療成績. 第21回日本口腔腫瘍学会総会, 2003. 1. 30, 沖縄.
- 31) 新垣 晋, 野村 務, 小林正治, 鈴木一郎, 齋藤 力, 佐々井敬祐: 頭頸部扁平上皮癌の頸部リンパ節転移様相. 新潟癌治療研究会, 2002. 7. 27, 新潟.
- 32) 新垣 晋: 口腔がんの診断マーカー. 新潟医学会.
- 33) 本間克彦, 加納浩之, 小林正治, 齊藤 力: Le Fort 型骨切り術により上顎骨後上方移動を実施した症例の検討. 日本形成外科学会 新潟地方会 2002. 7. 8, 新潟.
- 34) 芳澤享子, 飯田明彦, 鈴木一郎, 高木律男, 齊藤 力, Stephen E. Feinberg: 培養複合口腔粘膜の臨床応用. 第61回日本形成外科学会新潟地方会, 2003. 2. 10, 新潟.
- 35) 芳澤享子, 小野由起子, 濱本宜興, 小林正治, 齊藤 力, 早津 誠, 飯田明彦, 高木律男, 布川寧子, 村田雅史, 吉江弘正: 凍結保存歯移植に関する臨床的

- 検討(第二報). 第47回口腔外科学会総会, 2002. 10. 31.-11. 1, 札幌.
- 36) 川上美貴, 芳澤享子, 小林正治, 泉 直也, 齊藤力, 安島久雄, 小野和宏, 高木律男: 智歯の移植に関する臨床的検討. 第56回日本口腔科学会, 2002. 5. 9-10, 大阪.
- 37) 布川寧子, 村田雅史, 遠藤基広, 渡辺 覚, 芳澤享子, 小林正治, 小野和宏, 齋藤 力, 高木律男, 吉江弘正: 自家歯牙移植歯GCF中の炎症性及び骨代謝マーカーの解析による治癒経過のモニタリング, 日本保存学会 2002年度 秋季学会(第117回), 2002. 11. 21-22, 徳島.
- 38) 齊藤孝親, 中山 均, 佐々木好幸, 鈴木一郎, 玉川裕夫, 成澤英明, 荻原芳幸, 日高理智, 森本徳明, 山田卓也, 西田 悟: 歯科医療情報の標準化作業 - ICD-DA対応歯科標準病名マスターについて -. 第22回医療情報学連合大会, 2002. 11. 16, 福岡.
- 39) Izumi K., Feinberg, S.E.: Tissue engineered oral mucosa equivalent. BioMed Expo 2002 Technology Showcase. October 24, 2002 EMU Convocation Center, Ypsilanti, MI, USA.
- 6) 林 孝文, 新垣 晋, 星名秀行: T1・T2舌癌の口腔内超音波所見と頸部リンパ節転移との関係. 口腔腫瘍, 13(3): 75-79, 2001.
- 7) 小野和宏, 越知佳奈子, 森田修一, 飯田明彦, 早津誠, 藤田 一, 高木律男, 石井一裕, 朝日藤寿一, 花田晃治: 唇顎口蓋裂と唇顎裂を有した一卵性双生児の顎発育に関する縦断的観察 - 二段階口蓋形成手術法の影響 -. 日本口蓋裂学会雑誌, 27(3): 339-349, 2002.
- 8) 嵐山貴徳, 高木律男, 小林龍彰, 福田純一, 長島克弘, 鈴木 誠: 下顎頭の骨内に発生したガングリオンの1例. 日口外誌, 48(11): 584-587, 2002.
- 9) 碓井由紀子, 小野和宏, 高木律男, 永田昌毅, 飯田明彦, 今井信行, 福田純一, 藤田 一, 早津 誠, 寺尾恵美子, 児玉泰光, 青山玲子: 顎裂部への二次的骨移植に関する臨床統計的観察. 新潟歯学会誌, 32(1): 53-61, 2002.
- 10) 朝日藤寿一, 寺田員人, 小野和宏, 八木 稔, 小林正治, 飯田明彦, 野村章子, 佐藤孝弘, 吉羽永子, 田井秀明, 石井一裕, 田口 洋, 小林富貴子, 瀬尾憲司, 寺尾恵美子, 高木律男, 花田晃治: 新潟大学歯学部附属病院口蓋裂診療班登録患者の動向によるチームアプローチの評価について. 日本口蓋裂学会雑誌, 27(3): 297-305, 2002.

顎顔面口腔外科学分野

【論文】

- 1) Lai, W., Yamada, K., Hanada, K., Ali, L. M., Takagi, R., Kobayashi, t., and Hayashi, T.: Postoperative mandibular stability after orthognathic surgery in patients with mandibular protrusion and mandibular deviation. Int. J. Adult Orthod. Orthognath. Surg., 7(1): 13-22, 2002.
- 2) Ida-Yonemochi, H., Ikarashi, T., Nagata, M., Hoshina, H., Takagi, R. and Saku, T.: The basement membrane-type heparan sulfate proteoglycan (perlecan) in ameloblastomas: its intercellular localization in stellate reticulum-like foci and biosynthesis by tumor cells in culture. Virchows Arch., 441: 165-173, 2001.
- 3) Maruyama, S., Cheng, J., Inoue, T., Takagi, R., Saku, T.: Sebaceous lymphadenoma of the lip: report of a case of minor salivary gland region. J Oral Pathol Med 31: 242-243, 2002.
- 4) Arai, T., Ishii, K., Morita, S., Hanada, K., Ono, K., Takagi, R.: Effects of Hotz 'plate-based two-stage palatoplasty on craniofacial development. 日本口蓋裂学会雑誌, 27(3): 306-324, 2002.
- 5) 小野和宏, 石井一裕: 新潟大学歯学部附属病院における唇顎口蓋裂患者の管理・治療について. 矯正臨床, 23: 1-17, 2001.
- 11) 鍛冶昌孝, 高木律男, 星名秀行, 福田純一, 服部幸男, 小野和宏, 永田昌毅, 飯田明彦: 上顎前方移動術が鼻咽腔におよぼす影響について - 口蓋裂症例の安静時X線による検討 -. 日本口腔外科学会雑誌, 48(10): 501-504, 2002.
- 12) 鶴巻 浩, 小柳広和, 星名秀行, 高木律男, 程 瑠, 朔 敬: 81歳女性の鼻歯槽嚢胞の1例: 炎症性発生機序の可能性. 新潟歯学会雑誌, 32(1): 63-67, 2002.
- 13) 鈴木英弘, 高木律男, 今井信行, 長島克弘: 多剤薬物アレルギーを有する小児顎放線菌症の1例. 小児口腔外科, 12: 15-20, 2002.
- 14) 前新直志・磯野信策・寺尾恵美子: 幼児期から学齢期にかけての吃音指導の1例 - 間接法中心から直接法中心への移行に伴う母子の心理的变化 -. 特殊教育学研究, 32(5): 33-45, 2002.
- 15) 網塚憲生, 関 雪絵, 前田健康: 癌の骨転移の微細構造. Clinical Calcium 12(6): 137-145, 2002.
- 16) 布田花子, 森田修一, 山田秀樹, 花田晃治, 齋藤力, 高木律男: Le Fort 型骨切り術に伴う鼻部の変化 - 上下顎移動術を施行した女性骨格性下顎前突症例について -. 日本顎変形症学会雑誌12(3): 85-93, 2002.12
- 17) 興地隆史, 福島正義, 葭原明弘, 子田晃一, 小野和宏, 小林 博, 魚島勝美, 小山純市, 植田耕一郎,